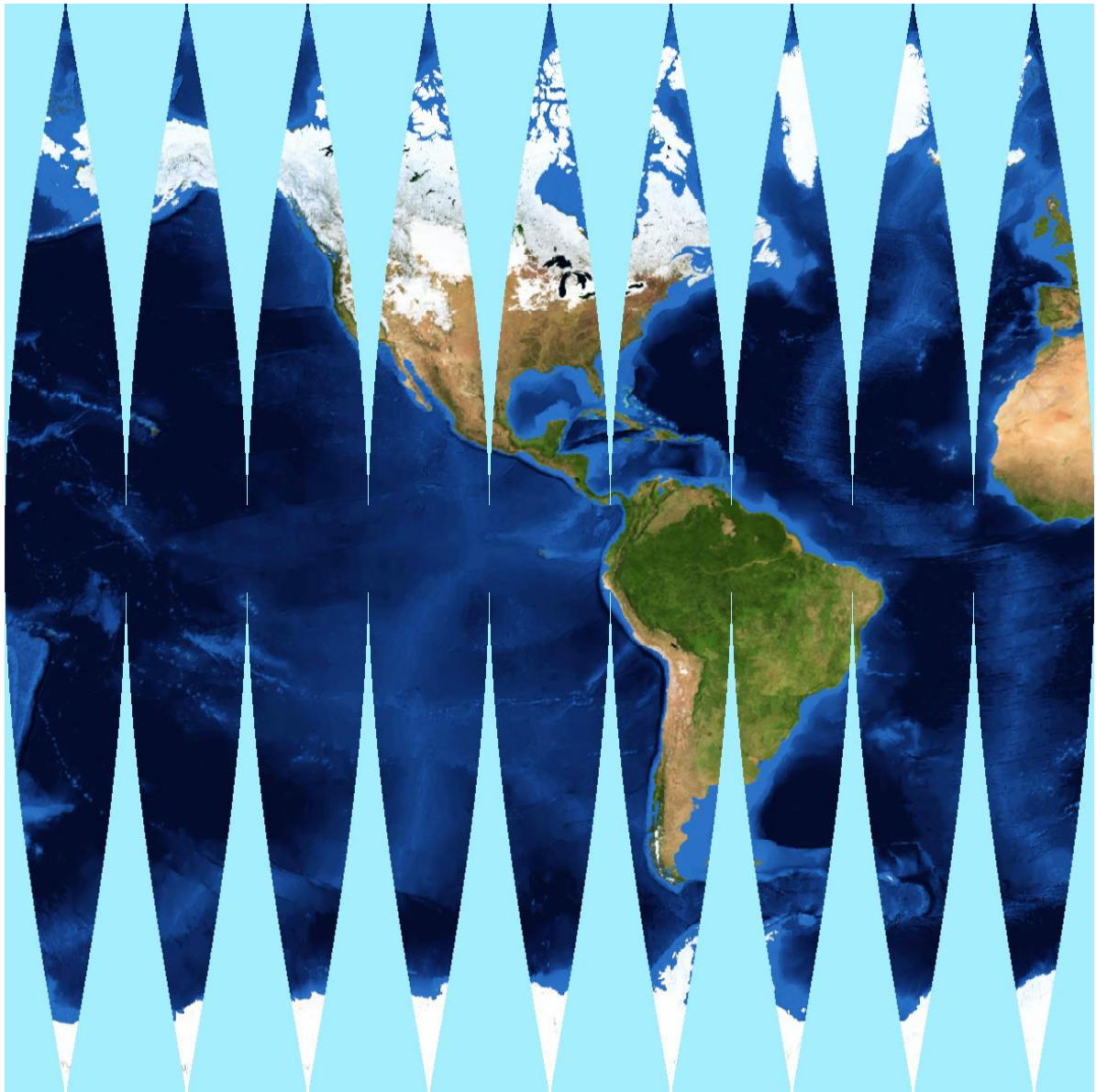


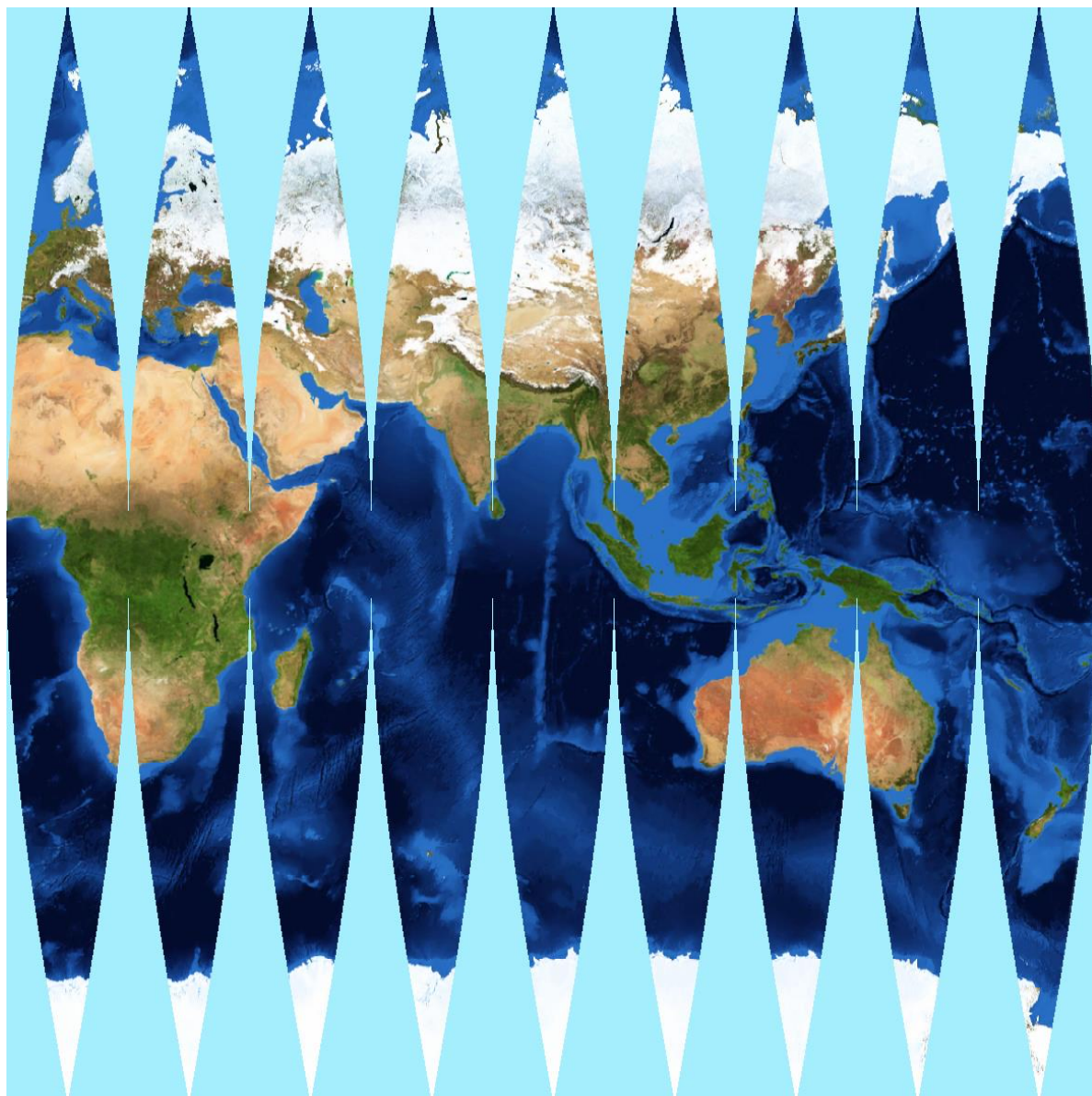
- A4サイズの普通紙に「きれい」モード、「高品質」モード等で印刷して下さい。2枚で1つの型紙が取れます。
- 薄手の用紙の方がきれいに仕上がります。
- 印刷時に、サイズオプションを「**実際のサイズ**」にして印刷して下さい。



※この舟形図は、The Blue Marble Next Generationの画像(Credit: Reto Stöckli, NASA Earth Observatory)から作成しました。

(舟形図作成:佐伯英子) 画像のダウンロード元:<http://visibleearth.nasa.gov/view.php?id=73884> Courtesy NASA/JPL-Caltech

※この舟形図は無償でご利用頂けます。有償での再配布はできません。ご利用に際しては引用元を明示してください。



【作り方の例】

- ①直径10cmの発泡スチロール球を用意します。
- ②舟形図の裏に鉛筆かシャープペンシルで中心線を引きます。舟形図の両横の黒丸を芯で凹ませ、裏返して定規をあてて線で結ぶと中心線になります。（球に巻き付けるときに参考にします）
- ③舟形図をハサミやカッターで切り出します。縁はギザギザしていますが、切り落とさないよう丁寧に切りましょう。
- ④隣の図形との境目は、中心線の近くまで切り込みます。
- ⑤舟形図裏の中心線にスティック糊を付け、発泡スチロール球に巻き付けます。半球の継ぎ目があれば、舟形図の中心線と重ねて巻き付けます。うまく巻き付けると、両端がぴった

り合います。

- ⑥球が舟形図でぴったり包まれることを確認して、液体糊で順に貼り付けていきます。液体糊をつけると、用紙が伸びて柔らかくなります。少し引っ張りながらしわを分散させ貼っていきます。大きなしわや歪みは、乾く前につま楊枝などで修正しましょう。糊がはみ出したり手についたときは、すぐにタオルで拭き取ります。
- ⑦全部貼れたら全体を確認します。糊が付いていないところはつま楊枝などで糊づけし、完成です。
- ⑧乾くと、しわはあまり目立たなくなります。
- ⑨ペットボトルの蓋などを裏返しにすると台になります。

※この舟形図は、The Blue Marble Next Generationの画像(Credit: Reto Stöckli, NASA Earth Observatory)から作成しました。

（舟形図作成：佐伯英子）画像のダウンロード元：<http://visibleearth.nasa.gov/view.php?id=73884> Courtesy NASA/JPL-Caltech

※この舟形図は無償でご利用頂けます。有償での再配布はできません。ご利用に際しては引用元を明示してください。